

第三セクター

決算状況報告

平成30年10月

株式会社五ヶ瀬ハイランド
五ヶ瀬ワイナリー株式会社

第24期 株式会社 五ヶ瀬ハイランド 事業報告及び損益計算書

平成29年6月1日 から
平成30年5月31日 まで

スキー事業部 (事業報告)

24期は、12/15日(金)～H30.3/4日(日)までの80日間の営業計画を立て、直行バスの強化と初心者コースを設置し新規顧客の獲得に向けた取組を行い集客人数35,000人を目標に12/15日に営業をスタート致しました。期間中は、大雪、強風などの影響を受け二日間のクローズがあり実質営業日数は、78日間で3/4日(日)に営業を終了致しました。期間中の来場者は、厳しい気象条件の中でしたが従業員の頑張りにより31,888人の方に来場頂き計画には未達でしたが前年対比で41人上回る事が出来ました。今期の売上高は、客単価、1日平均売上も前年対比増となった事により、前年対比6,865,172円増の161,374,276円(受託料含)となり、売上高から売上原価を差引いた売上総利益も前年対比5,137,034円増の144,920,805円で終了し計画には届きませんでしたでしたが前年を上回る結果となりました。一方費用に於きましては、基本料金、契約の見直しにより電気料、保険料は削減出来ましたが、今期は、大雪シーズンであった為、除雪使用の消耗品や燃料単価の高騰により燃料費等の増加などから前年対比で6,769,299円の増となり厳しい結果となりました。売上総利益から、費用を差引き営業外収益を加えた最終当期純損益は、1,111,123円となり単体では、2期連続で黒字化が図られました。

スキー事業部 (損益計算書)

項目	24期実績	24期計画	計画対比	前期実績	前期対比
売上高	161,374,276	167,888,889	-6,514,613	154,509,104	6,865,172
売上原価合計	16,453,471	15,631,000	822,471	14,725,333	1,728,138
売上総利益	144,920,805	152,257,889	-7,337,084	139,783,771	5,137,034
販管費合計	147,944,657	149,678,200	-1,733,543	141,175,358	6,769,299
営業損益	-3,023,852	2,579,689	-5,603,541	-1,391,587	-1,632,265
営業外収益	4,134,975	300,000	3,834,975	2,598,643	1,536,332
営業外費用	0	0	0	0	0
当期純損益	1,111,123	2,879,689	-1,768,566	1,207,056	-95,933

宿泊事業部 (事業報告書)

24期は、宿泊稼働率アップを目標に年間稼働率33.3%を計画しスタート致しましたが台風の影響や温泉修理等で7日間宿泊業の休業、台風により合宿の中止、大雪でのスキー団体客のキャンセルなどが相次ぎ稼働率も26.8%で終了し売上も計画、前年対比共下回る厳しい結果となりました。温泉の利用客は前年対比で82人増加しましたが単価が下がった事により売上は前年対比で141,000円減少致しました。レストランにつきましても、宿泊者の減少、BGのクローズなどが影響した事やシェフが定年退職により1名減になった事で労務関係上今期は、予約制限、定休日を設けながら営業を行ってまいりましたが最終的には、売上が前年対比で1,180万円減少し厳しい結果となりました。今期の売上高は95,412,921円で終了し売上原価を差引いた売上総利益は66,989,773円となり費用を差引き営業外収益を加えた最終純損益は、-11,188,396円となり今期も赤字計上となりました。

宿泊事業部 (損益計算書)

項目	24期実績	24期計画	計画対比	前期実績	前期対比
売上高	95,412,921	115,109,260	-19,696,339	109,036,884	-13,623,963
売上原価合計	28,423,148	36,002,390	-7,579,242	35,171,301	-6,748,153
売上総利益	66,989,773	79,106,870	-12,117,097	73,865,583	-6,875,810
販管費合計	79,643,402	78,809,671	833,731	79,874,365	-230,963
営業損益	-12,653,629	297,199	-12,950,828	-6,008,782	-6,644,847
営業外収益	1,465,233	500,000	965,233	528,283	936,950
営業外費用	0	0	0	0	0
当期純損益	-11,188,396	797,199	-11,985,595	-5,480,499	-5,707,897

会社全体 (事業報告書)

24期は、スキー事業部では自然環境や燃料費の高騰など厳しい条件の中でありましたが黒字を計上する事が出来ました。しかしながら宿泊事業でのレストランの売上が大きく減少した事が最終的に会社全体の収支に大きく影響致しました。会社全体の売上高は(受託料含)256,787,197円で終了し売上原価を差引いた売上総利益は、211,910,578円となり、費用(会社共通費用1,553,163円含)を差引き営業外収益を加え営業外費用を引いた税引前の当期純損益は-11,631,073円で終了し計画前年対比共も大きく下回り厳しい結果となりました。法人税を加算した24期の会社全体の当期末純損益は、-13,661,473円となり今期も赤字計上となりました。

会社全体 (損益計算書)

項目	24期実績	24期計画	計画対比	前期実績	前期対比
売上高	256,787,197	282,998,149	-26,210,952	263,545,988	-6,758,791
売上原価合計	44,876,619	51,633,390	-6,756,771	49,896,634	-5,020,015
売上総利益	211,910,578	231,364,759	-19,454,181	213,649,354	-1,738,776
販管費合計	229,141,222	229,887,871	-746,649	222,991,336	6,149,886
営業損益	-17,230,644	1,476,888	-18,707,532	-9,341,982	-7,888,662
営業外収益	5,600,208	800,000	4,800,208	3,126,926	2,473,282
営業外費用	637	0	637	178,624	-177,987
法人税等	2,030,400	1,900,000	130,400	1,839,100	191,300
当期純損益	-13,661,473	376,888	-14,038,361	-8,232,780	-5,428,693

貸借対照表

株式会社 五ヶ瀬ハイランド

平成30年5月31日現在

単位:円

資 産 の 部			負 債 の 部		
【流動資産】		【34,879,758】	【流動負債】		【38,856,898】
現金		806,870	買掛金		5,602,273
普通預金		27,260,864	短期借入金		0
普通預金		1,306,403	未払金		9,023,558
普通預金		743,931	前受金		20,833,332
売掛金		1,380,260	預り金		437,435
繰越商品	棚卸在庫	746,468	未払法人税		1,259,300
貯蔵品		1,419,131	未払消費税等		1,701,000
原材料		1,115,537	負債合計		38,856,898
前払費用		6,297	純資産の部 (資本)		
未収金		3,000	【株主資本】		【1,019,829】
仮払金		3,369	【資本金】		【300,000,000】
立替金		6,648	資本金		300,000,000
その他流動資産		80,980	(資本剰余金)		(1,200,000)
			利益準備金		1,200,000
【固定資産】		【4,996,969】	【利益剰余金】		△ 298,980,171
(有形固定資産)		(4,826,969)	その他利益剰余金		△ 300,180,171
建物		1,684,260	繰越利益剰余金		△ 300,180,171
什器備品		2,742,047	純資産合計 (資本) 1,019,829		
構築物		205,101			
機械装置		195,560			
建物附属備品		1			
(投資その他資産)		(170,000)			
出資金		100,000			
保証金		70,000			
資産合計		39,876,727	負債・純資産 (資本) 合計		39,876,727

第15期 五ヶ瀬ワイナリー株式会社 事業報告書

第 15 期

平成 29 年 4 月 1 日から
平成 30 年 3 月 31 日まで

事業報告書

事業概況

第 15 期における工場売上高（小売店・卸売・通販・直販・ワイン館出荷）につきましては、108,784 千円で第 14 期売上高（106,256 千円）に対しまして 2,528 千円増（102.4%）となりました。昨年 4 月の熊本地震の影響で減っていた来館客数が 8 割から 9 割程度戻りつつある状況において、ワイン館への出荷高（4,500 千円）が増えたこと、グラノ 24K からの委託醸造商品のアイテムが増えたことに伴う売上増（2,000 千円）がプラス要因となった反面、町内小売店や卸関係への出荷高（4,500 千円）が減少したことがマイナス要因となり、最終的に微増という結果となりました。第 13 期売上高（114,033 千円）に対しては、5,249 千円減であり、熊本地震以降での売上げの完全回復には程遠い状況でありました。

直売所である「ワイン館」の売上高は 63,476 千円で、前期（54,333 千円）に対しまして、9,143 千円増（116.8%）でありました。熊本地震以降、減少していた旅行エージェントの企画募集型のツアーや一般団体客の利用が回復傾向にあることがプラス要因として働いたと考えられます。しかしながら、今期の目標としておりました第 13 期売上高（72,761 千円）に対しまして、9,285 千円減であり、工場売上と同様に完全回復とはいえない状況でありました。

レストラン「雲の上のぶどう」の売上高は 19,410 千円で前期（14,188 千円）に対しまして、5,222 千円増（136.8%）でありました。ワイン館に連動した形で、震災の影響で減少していたツアー客や一般団体客の利用が回復してきたことがプラス要因として働いたと考えられます。また、夜の予約営業が好調なことや同窓会関係や法事等での利用が増えてきていることも大きな要因となりました。そのほか 5 月には 100 名規模の大きな結婚披露宴を受けたこともあり、第 13 期売上高（18,263 千円）に対しましても、1,147 千円増となり、ビュッフェ形式のレストランにリニューアル（第 11 期）以降、過去最高の売上高となりました。

農園売上高につきましては、今期の生産高は 7,359 千円で、前期（6,179 千円）に対しまして 1,180 千円増（119.1%）の実績となりました。また、前々期が 5,088 千円でありましたので、自社管理の圃場でのぶどう生産量は着実に増えてきている状況であります。五ヶ瀬町全体のブドウ収穫量におきましては、114 t の収穫（前期 86 t）で 33% 増となりました。その内の 18 t（前期 15 t）が自社収穫分であり、全体の収穫量に占める割合は 15.8% でありました。

それでは、当期の事業概況につきましてご報告申し上げます。

売上高 210,230 千円、当期純損益金額▲19,884 千円、当期末処理分損失金額は 19,884 千円という結果となりました。

貸 借 対 照 表

五ヶ瀬ワイナリー株式会社

平成30年 3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
I【流 動 資 産】	119,210,886】	I【流 動 負 債】	62,921,863】
現金及び預金	5,717,235	短期借入金	50,000,000
売掛金(売店)	436,627	未払金	7,355,225
売掛金(工場)	5,768,641	未払費用	3,717,708
売掛金(レストラン)	81,954	未払法人税等	212,500
棚卸資産	106,680,392	未払消費税等	1,007,500
前払費用	262,857	預り金	628,930
未収入金	260,000		
立替金	3,180	負債合計	62,921,863
		純 資 産 の 部	
			円
II【固 定 資 産】	9,870,242】	I【株 主 資 本】	66,159,265】
1【有 形 固 定 資 産】	9,870,242】	1 資 本 金	50,000,000
建物附属設備	764,369	2【資 本 剰 余 金】	36,043,573】
車両運搬具	2	(その他資本剰余金)	(36,043,573)
工具器具備品	337,879	3【利 益 剰 余 金】	△19,884,308】
器具備品	480,134	(その他利益剰余金)	(△19,884,308)
機械装置	8,287,858	繰越利益剰余金	△19,884,308
		純資産合計	66,159,265
資産合計	129,081,128	負債・純資産合計	129,081,128

損 益 計 算 書

五ヶ瀬ワイナリー株式会社

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

科 目	金 額	円
I 【売 上 高】		
売上高（売店）	63,475,672	
売上高（工場）	108,784,164	
レストラン売上高	19,409,808	
業務受託売上高	9,259,259	
売上高（農園）	7,359,433	
売上高（共通）	1,942,046	210,230,382
II 【売 上 原 価】		
期首商品棚卸高	5,982,943	
期首製品棚卸高	77,981,912	
商品仕入高	59,267,313	
酒 税	3,319,100	
当期製品製造原価	78,048,218	
期末製品棚卸高	94,239,507	
期末商品棚卸高	6,395,897	123,964,077
売上総利益		86,266,305
III 【販売費一般管理費】		105,899,672
営業損失		19,633,367
IV 【営業外収益】		
受取利息	851	
雑収入	534,263	535,114
V 【営業外費用】		
雑損失	8,055	8,055
経常損失		19,106,308
税引前当期純損失		19,106,308
法人税、住民税及び事業税	778,000	778,000
当期純損失		19,884,308